

腹部エコー検査

☆この検査で見える臓器は？

上腹部：肝臓、胆のう、膵臓、腎臓
脾臓、腹部大動脈

下腹部：膀胱、前立腺、

☆何がわかるの？

肝臓：肝臓癌、脂肪肝、肝炎、肝硬変など

胆のう：胆のう癌、胆のうポリープ、結石など

膵臓：膵臓癌、膵炎など

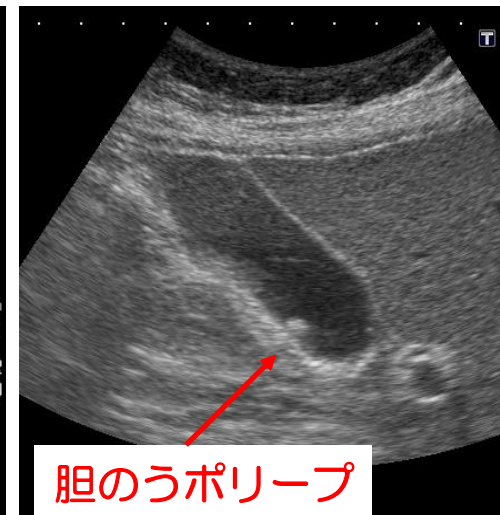
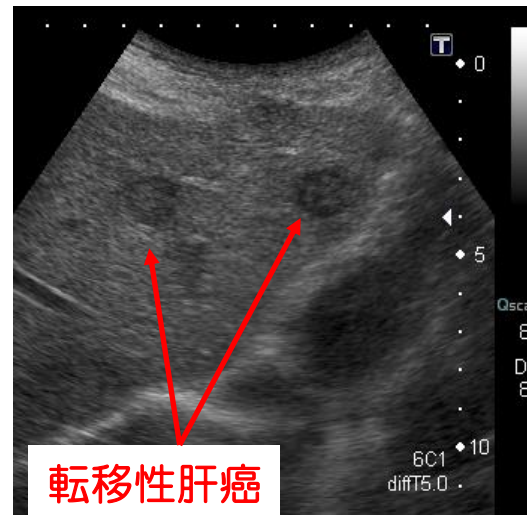
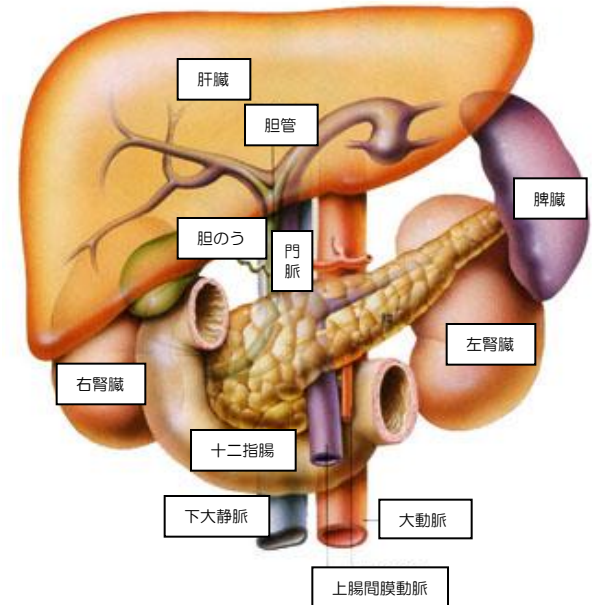
腎臓：腎臓癌、腎結石、腎炎など

脾臓：脾腫など

腹部大動脈：動脈瘤など

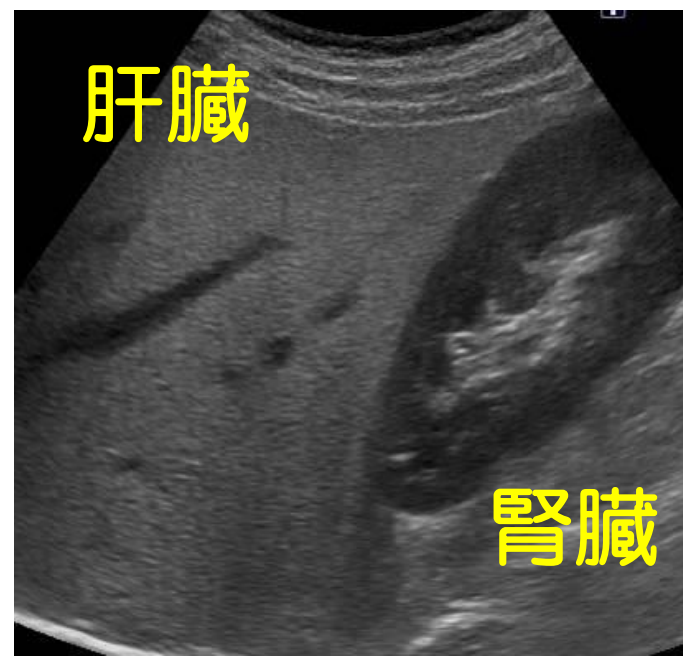
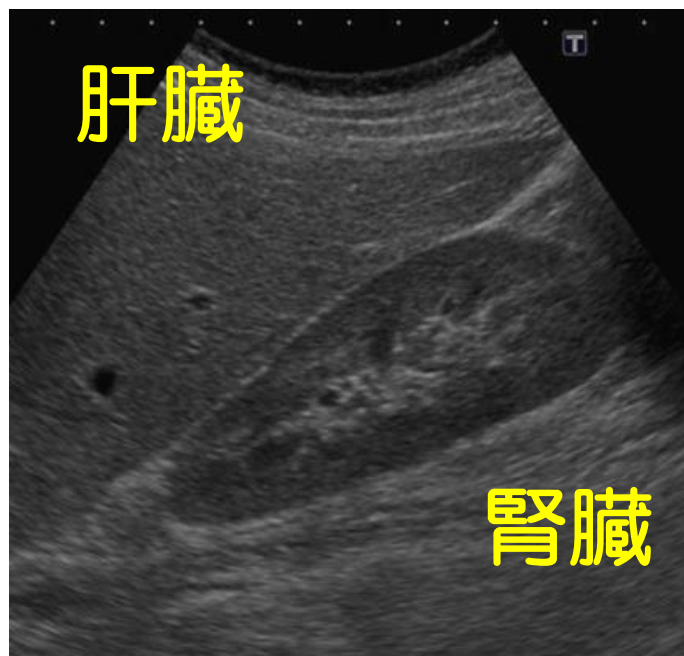
膀胱：膀胱癌、膀胱炎など

前立腺：前立腺肥大など



正常肝

脂肪肝



☆脂肪肝とは？

肝臓に中性脂肪がたまった状態です。メタボリックシンドロームに合併しやすく、放置すると肝炎などを引き起こす場合があります。

腹部エコー検査において、脂肪が沈着した肝臓は正常肝臓よりも白く描出されます。肝臓と腎臓の濃淡の差（肝腎コントラスト）を脂肪肝の度合いの参考基準にします。

腹部大動脈エコー検査 (腹部エコーに含まれる)



☆何がわかるの？

腹部大動脈瘤の有無

☆どんな人が検査をするの？

腹部の拍動感、お腹の張り、腰痛

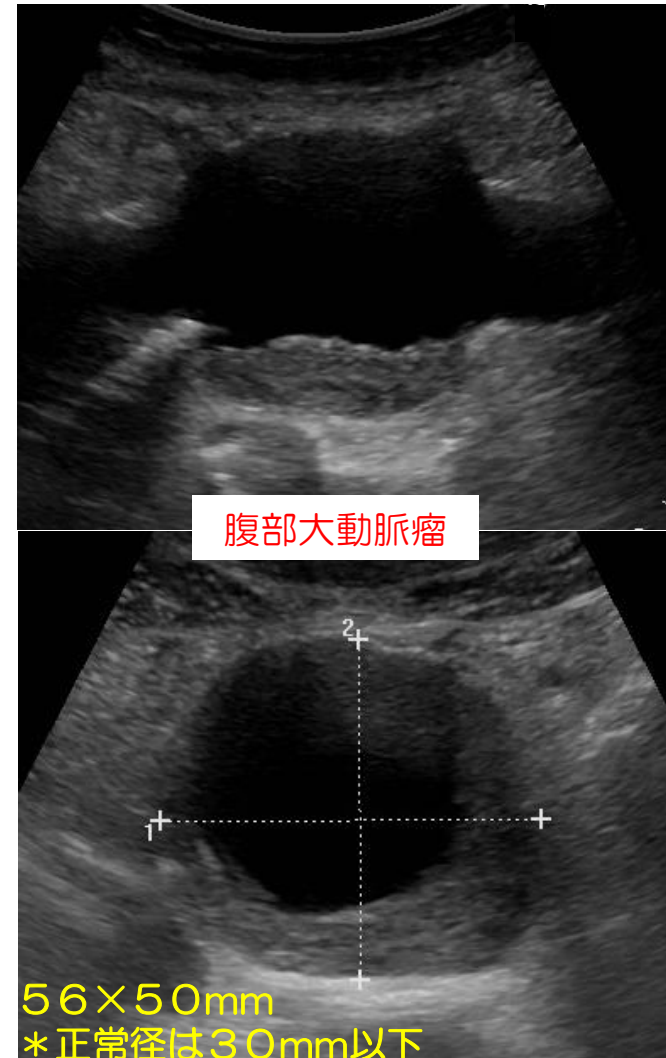
*多くの場合破裂するまでは自覚症状がない場合が多い

☆腹部大動脈瘤とは？

大動脈内腔が病的に拡張（約1.5倍以上）した状態のことを言い、腹部エコーで簡単に見つけることができます。

腹部大動脈は破裂による出血多量で急速にショック状態に陥り、死に至ることもあります。

破裂を予防する低侵襲カテーテル治療などがあります。



前立腺エコー検査（腹部エコーに含まれる）

☆何がわかるの？

- ・前立腺肥大症の度合い⇒前立腺の体積を計測します
- *エコー検査で前立腺癌の確定診断をすることはできません。

☆どんな人が検査をするの？

頻尿、排尿困難、残尿感などの症状がある方

☆前立腺肥大症とは？

前立腺肥大症の頻度は年齢とともに高くなり、約50歳からより増加します。そのすべての方が治療を必要とする症状を伴うわけではありません。前立腺の肥大と排尿症状を伴い、治療を必要とする、いわゆる前立腺肥大症の頻度は、その1/4程度といわれています。

